



じどうしつだより

9月号

No.485

阿久比町立図書館

0569-48-6231

2026.9.1 (火)



やさいの本



ナスやカボチャなど、9月は夏と秋の両方の旬の野菜を楽しめる季節ですね。今月はいろんな野菜の本を集めました！

『せかいで さいしょの ポテトチップス』

アン・ルノー 文

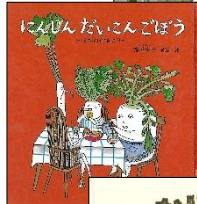
絵本 383 サ

フェリシタ・サラ 絵 千葉茂樹 訳



『にんじん だいこん ごぼう』

植垣歩子 再話・絵 絵本 388 ウ



『どででんかぼちゃ』

絵本 626 イ

いわさゆうこ 作



『野菜と栄養素キャラクター図鑑』

田中明 蒲池桂子 監修

児童 498 タ

いとうみつる イラスト



『小学生の野菜づくりブック』

藤田智 監修

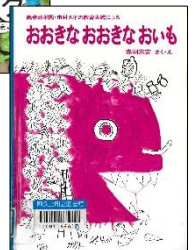
児童 626 フ



『おおきな おおきな おいも』

赤羽末吉 作・絵

児童 913 ア



『ぞろりぞろりとやさいがね』

絵本 913 ヒ

ひろかわさえこ 作

ひとがみんな ねしずまった よる。
だいどころのかたすみで わすれられ
すっかり ふるくなった やさいたちが、
ぞろりぞろりと でかけていきます。
あきちについた やさいたちは、
つぎつぎともんくを いいはじめ...



『大根はエライ』

児童 626 ク

久住昌之 文・絵

人間にたとえると、まじめでおとなしい
感じの大根。でも、日本の食べ物の
世界では大忙しの大活躍をしている。
生でも煮ても、大根は自分が出しやばら
ず、相手の味を引き立てたり、やわらげ
たりして、いっしょにおいしくなる。



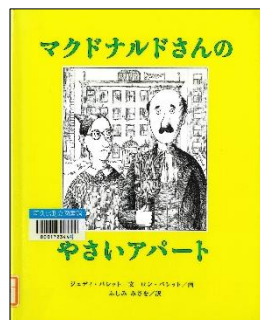
『マクドナルドさんのやさいアパート』

絵本 933 ハ

ジュディ・バレット 文

ロン・バレット 画 ふしみみさを 訳

アパートの管理人のマクドナルドさんは、
おおやさんにないしょで、アパートに
やさいをうえはじめました。住人が
ひっこすたびに、部屋にやさいをうえ、
めうしやニワトリまでつれてきて...

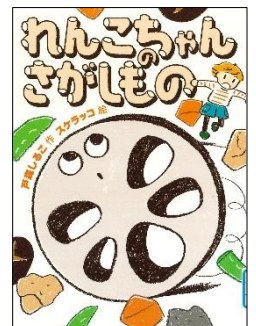


『れんこちゃんのさがしもの』

児童 913 ト

戸森しるこ 作 スケラッコ 絵

おとうさんといっしょにごはんの準備を
していたれんこくんが、れんこんを切ると、
わがりにしたれんこんと目があいました。
れんこんは、「れんこちゃん」と名のり、
「にものになるのは、いやっ」と、ころこ
ろがっていつてしまいました。



おはなし会

土・日・しゅく日
ごご 2:30~

展示ホール

阿久比町シルバー人材センター
会員作品展
8/28(金)~9/13(日)

絵の会はまゆう作品展
9/17(木)~9/29(火)

図書館からのお願い

やぶれている本を見つけたら、
セロテープをはらずに、
そのままの状態
持ってきてくださいね。

あたらしい本

『このあと、どうなる？ くうきのひみつ』 絵本 435 イ

いわママ 監修

目には 見えないけれど、かぜやいきには、ものをうごかす すごい力がある。ろうそくの火や、まるいものに いきを ふきかけてみると、このあと どうなる？ みちかなもので くうきの力を じっけんしてみよう！

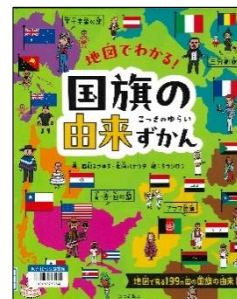


『地図でわかる！国旗の由来ずかん』 児童 288 ニ

西村まさゆき 北向ハナウタ 著

タラジロウ 絵

国旗の色や模様には意味があり、その国の歴史や文化が刻まれています。共通する由来や特徴ごとに、世界各国の国旗を世界地図とともに紹介します。



『すごいぞ カラス』 絵本 488 ロ

クリス・バターワース 作 松原始 訳

オリヴィア・ロメネク・ギル 絵

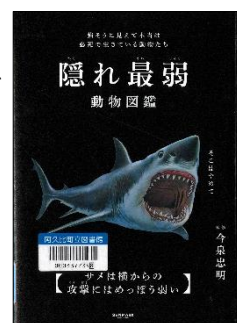
ずっと昔から、人間のそばで暮らしてきたカラス。真っ黒でこわくて、カアカアうるさい。でも、よく観察すると、これほどおもしろい鳥はないと、気づくはず！



『隠れ最弱動物図鑑』 児童 480 イ

今泉忠明 監修

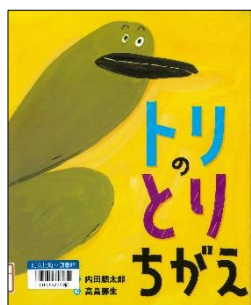
百獣の王・ライオンは群れを失えば生きられず、海の殺し屋・ホホジロザメは横からの攻撃にめっぽう弱い。強そうに見えて、じつは弱さを抱えながら必死に生きている動物たちを紹介します。



『トリの とりちがえ』 絵本 913 タ

内田麟太郎 文 高島那生 絵

「ぼくは トリだから、とりかえしが つかないことなんて ないなあ」と、とりとめもなくつぶやいたトリ。えだから ひらりと とびたつと、じぶんのはねが しゃもじにとりちがえられているのを はっけん！



『すごすぎる体のつくり図鑑』 児童 491 ム

室生暁 著

「血管はまっすぐじゃないほうがいい？」「ひじとひざが曲がる方向はなぜ逆？」などなど、自分の体なのに、実は知らない不思議がいっぱい。知れば知るほど奥が深い解剖学の世界に迫ろう！

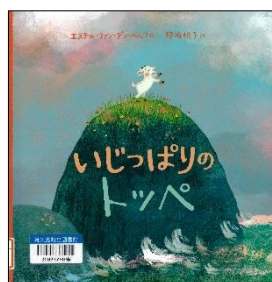


『いじっぱりの トッペ』 絵本 949 ヘ

エステル・ファン・デン・ベルフ 作

野坂悦子 訳

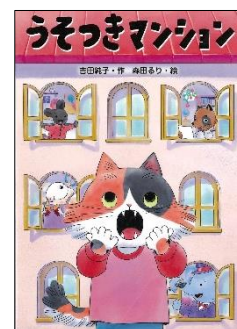
いわやまの てっぺんに くさのはえた いいばしょを みつけて、ひとりじめをしていた こやぎのトッペ。さいこうのばしょだと おもっていたけど、したではみんなが たのしそうにしていって…。



『うそつきマンション』 児童 913 ヨ

吉田純子 作 森田るり 絵

「うそつきとは、ともだちになれない」と、いわれてショックをうけたミケオは、「ぜったいにうそはつかない！！」と、こころにちかい、うきうきマンションにひっこしてきました。ところが、じゅうにんたちが、つぎつぎにうそをついてきて…。

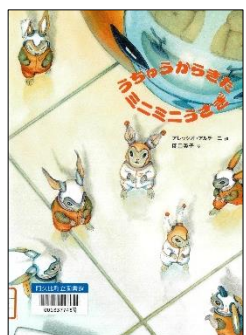


『うちゅうからきたミニミニうさぎ』 絵本 973 ア

アレッシオ・アルチャーニ 作

関口英子 訳

たいくつな にちようびの あさ。ちいさなうちゅうせんが まどから はいってきて、なかから ミニミニサイズの うさぎみたいな いきものが でてきた。かれらはオレンジジュースを ほしがっていて…。



『大好きだっていえるまで』 児童 933 ス

ヘザー・スミス 作 代田亜香子 訳

ママが帰ってこなくなって4か月。12歳と11歳の兄妹は、電気のとめられた屋根裏部屋で過ごした。やがておじさんの家に引き取られたけど、もう前とはちがう。捨てられた動物が人間を信じなくなるのとおなじ。

